

平成 15年 4月 4日

各 位

会 社 名 日 本 油 脂 株 式 会 社
代 表 者 代 表 取 締 役 社 長 中 嶋 洋 平
(コト` 番 号 4403 東 証 1 部)
問 い 合 せ 先 経 理 部 長 高 林 建 一
(03 - 5424 - 6651)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 14年 11月 21日の中間決算発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正します。

記

1 . 15年 3月期通期業績予想数値の修正(平成 14年 4月 1日 ~ 平成 15年 3月 31日)

(単位：百万円、%)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想(A) (平成 14年 11月 21日 発表)	85,000	4,600	2,800
今回修正予想(B)	84,500	4,700	1,600
増減額(B - A)	500	100	1,200
増 減 率	0.6	2.2	42.9
前期(平成 14年 3月期)実績	79,165	3,579	2,329

2 . 15年 3月期連結通期業績予想数値の修正(平成 14年 4月 1日 ~ 平成 15年 3月 31日)

(単位：百万円、%)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想(A) (平成 14年 11月 21日 発表)	137,000	7,200	3,600
今回修正予想(B)	135,500	6,700	2,200
増減額(B - A)	1,500	500	1,400
増 減 率	1.1	6.9	38.9
前期(平成 14年 3月期)実績	133,776	5,832	2,592

3 . 理由

(1)単独通期

通期の売上高は、厳しい経済環境の中、価格競争の激化等により前回予想を若干下回りますが、経常利益は、高付加価値製品の拡販やコスト削減努力により、前回予想を上回る見込みであります。しかしながら、株式市場の大幅な下落により、保有する金融機関等上場株式の評価損約37億円が新たに発生し、これを特別損失に計上する見込みであります。この結果、当期純利益は、前回予想に対して12億円の減益となり、16億円となる見込みであります。

(2)連結通期

通期の売上高は、単独の減収5億円を含め、全体として15億円下回り、1,355億円となる見込みであります。経常利益は、高付加価値製品の拡販やコストダウンに努めましたが、売上高の減少の影響により、前回予想を5億円下回り、67億円となる見込みであります。当期純利益は、主として単独における特別損失計上の影響により、前回予想に対して14億円の減益となり、22億円となる見込みであります。

なお、配当金につきましては、前回発表のとおり、1株当たり年間6円(中間3円、期末3円)を予定しております。

以 上